

2月です。外はまだ真冬なのに、暦の上では「春」。雪が降っていても「立春です」と言われれば、なんとなく春の気分になるのですから、人間の思い込みは便利なものです。

さて、2月といえば節分。豆をまいて鬼を追い払う行事ですが、どう考えても豆で鬼は倒せません。戦闘力の差がありすぎます。もし本気で鬼を撃退したいなら、もっと強力なアイテムが必要でしょう。たとえば、年末に届く健康診断の結果とか、クレジットカードの利用明細とか、未読メール1000件の受信箱とか。あれらを見せられたら、鬼のほうが先に逃げ出す気がします。とはいえ、そんな恐怖アイテムを部屋にばらまいたら、自分の心が折れるのが先です。やはり豆くらいの軽さがちょうどいいのでしょうか。効くかどうかはともかく、「まあ、これで大丈夫だろう」と思えるくらいの、あのゆるい安心感。昔の人も、そして現代の私たちも、根拠のない儀式にちょっと救われながら生きています。

春はまだ遠いけれど、豆をまけば鬼が逃げ、暦の上では春が来る。そんな都合のいい話を信じられるうちは、まだまだ元気にやっていけそうです。

どうぞ、豆のように軽やかな気持ちで2月をお過ごしください。まだ寒さは続きますが、少しずつ春に向かう季節です。どうぞ温かくしてお過ごしください。本年も引き続きよろしく願い申し上げます。

▼ I N D E X ▼

- | | |
|----------|------------------|
| 【技術関連情報】 | ・ダイナミック・サイン |
| 【関連製品紹介】 | ・レーザービームステアリング機器 |
| 【お知らせ】 | ・年度末納品可能です |

■ 技術関連情報 ■

ダイナミック・サイン

ダイナミック・サインは、『動く』『変えられる』という2つの機能を備えたサインのことを指します。誘導や警告を動きと可変表示で伝える情報提示技術です。

サインが動くことで見やすく、見つけやすくなり、誘導や警告のメッセージを的確に伝えられます。また、プログラム次第でその時に必要な表示に変えられるので、最適なメッセージを提供できます。

産総研と三菱電機株式会社と共同で、「ダイナミック・サイン」の国際標準化を推進し、2021年末、一般的要求事項の規格化を実現しています。

当社ではMEMSミラースキャン技術を応用した小型、省電力のベクタースキャンプロジェクタをリリースし、ダイナミック・サインの一形態を提供しています。

ベクタースキャンプロジェクタ

<https://www.alt.co.jp/laser-display#ttl-navi03>

産総研

https://www.aist.go.jp/aist_j/magazine/20230222.html

産総研 (ISO規格)

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/ja/pr/pdf/2021/1207.pdf?ref=biz-t>

(植村)

■関連製品情報■

レーザービームステアリング機器

本文でも紹介の様にレーザービームステアリング機器は色々な分野で使用されています。

こんなことがレーザーでできないか、これをレーザーで測れないかなどございましたらお問い合わせください。

受託開発、OEM供給

<https://www.alt.co.jp/entrusted-development>

■お知らせ■

年度未納品可能です

2月に入り年度で動いている方は残り2か月になりました。

当社の計測用レーザー光源やベクタースキャンプロジェクターにつきましては年度内に納品できるものがございます。

お電話やホームページ内のお問い合わせフォームにてご連絡ください。

お調べして回答いたしますのでよろしくお願いいたします。
